

公立高校入試情報 秋田県

【数学】

令和5年度秋田県入試の全体傾向

- 大問数は5問、小問数は23問でほぼ例年通り。
- 大問1は基本問題の小問集合（15問から8問を選ぶ形式）、大問2は関数、確率、作図の小問集合、大問3は箱ひげ図（今年初めて出題）、大問4は平面图形の小問集合、大問5は関数と三平方の定理（2問から1問を選ぶ形式）から出題。
- 図形の証明や、関数と図形の融合問題は、例年通り出題。また、証明以外の記述問題も例年出題される。今年は、大問3(3)②で箱ひげ図を読み取り、その理由を説明する問題や、大問4(2)で逆と反例を示す問題が出た。

■ 証明問題の出題

- ・例年どおり、図形の証明問題が出題された。全文記述式の出題であるため、記述式の証明問題への対策が必要である。

■ 作図問題の出題

- ・作図の問題が例年出題されており、いろいろなパターンの問題があるので、対策が必要である。

★秋田県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

出題内容別の傾向	单元名／項目	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		1年内容	2年内容	3年内容	4年内容
1年内容	正の数・負の数	●	●	●	●
	文字と式	●	●	●	●
	方程式	●	●		●
	比例と反比例	●			●
	平面图形	●	●	●	●
	空間图形	●	●	●	●
	データの分析と活用	●	●	●	●
2年内容	式の計算	●	●	●	●
	連立方程式	●	●	●	●
	1次関数	●	●	●	●
	図形の調べ方	●	●	●	●
	三角形	●		●	●
	平行四辺形	●	●		
	確率	●	●	●	●
3年内容	データの比較と箱ひげ図				●
	式の計算	●	●	●	
	平方根	●	●	●	●
	2次方程式	●	●	●	●
	関数 $y=ax^2$	●	●	●	●
	相似な图形	●	●	●	●
	円の性質	●	●	●	●
4年内容	三平方の定理	●	●	●	●
	標本調査			●	
	大問数	5	5	5	5
	小問数	23	25	24	23
	記述問題	图形の証明(説明) その他の説明・証明など 立式・解法の過程の記述 作図(图形) 作図(グラフ)	1 1 2 1 1	1 1 2 1 1	1 1 2 1 1